

技術概要書（様式）

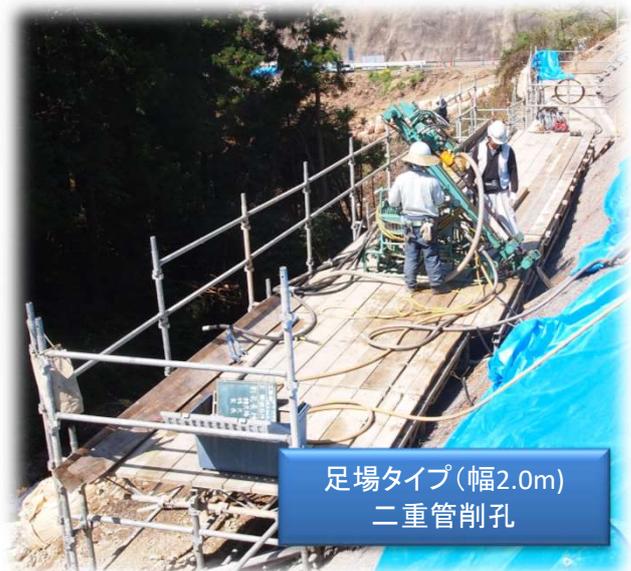
※別紙2

技術分類	<input checked="" type="radio"/> 安全・防災 <input type="radio"/> 維持管理 <input type="radio"/> 環境 <input type="radio"/> コスト <input type="radio"/> ICT <input type="radio"/> 品質 (該当する分類に○を付けてください)																
技術名称	スパイダードリリング工法	担当部署															
NETIS登録番号		担当者 川中 一博															
社名等	災対新技術研究会	電話番号 0736-64-8099															
技術の概要	<p>1. 技術開発の背景及び契機</p> <p>地山補強土工における鉄筋挿入工では、削孔後の孔壁が自立しない場合アンカー工などで使用するボーリングマシンを用いて二重管削孔をおこなっていました。アンカー工などのように削孔径や削孔深度が大きくない鉄筋挿入工では、このような削孔機械は過大であり、足場などの仮設工も大きくなってしまふことから不経済であると言えるものでした。このことから、鉄筋挿入工に合った削孔機械による施工が必要でした。</p> <p>2. 技術の内容</p> <p>二重管削孔ができる、軽量・コンパクトな削孔機械を使用することにより、確実な二重管削孔によって品質を確保し、足場等の縮小によって仮設工の工事費や施工日数を縮減することができます。鉄筋挿入工の施工が大きく改善されます。</p> <p>また、市場単価が適用できない特殊な条件でも「足場タイプ」「無足場タイプ」「クレーンタイプ」の3つの作業形態から最適なものを選択することにより、施工箇所が狭小な場所、高低差が大きい場所、逆巻施工で多くの工種が輻輳している現場、孔壁が自立しない地山など様々な条件に対応します。</p> <p>3. 技術の効果</p> <p>二重管削孔が可能です。 仮設工の縮小により工事費・施工日数を縮減します。 従来技術では難しい施工条件にも対応します。 足場は必要ありません。</p> <p>4. 技術の適用範囲</p> <p>鉄筋挿入工(ロックボルト)に適用する。市場単価が適用できない条件でも対応可能です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高低差:制限なし ・削孔長: $1m \leq L \leq 10m$ ・削孔径: $\phi = 90mm$ ・施工スペースが狭隘で、削孔に要する重機の搬入が困難である場合、足場の設置が困難な場合に適用できます。 ・削孔後の孔壁が自立しない場合に適用できます。 ・自穿孔による施工には適用できません <p>5. 活用実績</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="padding-right: 10px;">国の機関</td> <td style="padding-right: 10px;">5件 (九州</td> <td style="padding-right: 10px;">0件</td> <td style="padding-right: 10px;">、九州以外</td> <td>5件)</td> </tr> <tr> <td>自治体</td> <td>50件 (九州</td> <td>0件</td> <td>、九州以外</td> <td>50件)</td> </tr> <tr> <td>民間</td> <td>1件 (九州</td> <td>0件</td> <td>、九州以外</td> <td>1件)</td> </tr> </table>		国の機関	5件 (九州	0件	、九州以外	5件)	自治体	50件 (九州	0件	、九州以外	50件)	民間	1件 (九州	0件	、九州以外	1件)
国の機関	5件 (九州	0件	、九州以外	5件)													
自治体	50件 (九州	0件	、九州以外	50件)													
民間	1件 (九州	0件	、九州以外	1件)													

6. 写真・図・表



クレーンタイプ
二重管削孔



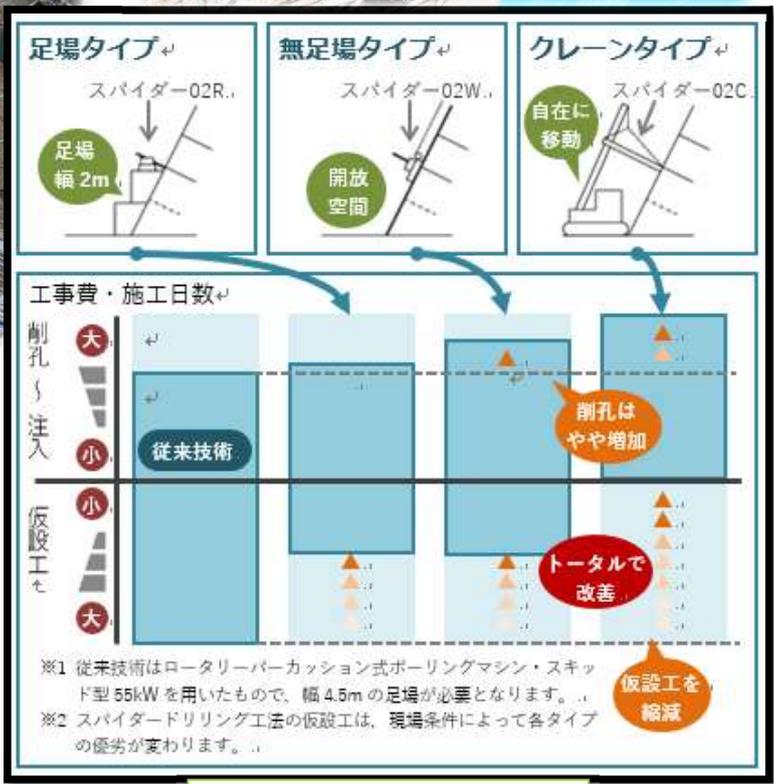
足場タイプ(幅2.0m)
二重管削孔



無足場タイプ
二重管削孔



無足場タイプ
二重管削孔



工事費と施工日数の関係図



災対新技術研究会

〒640-0405 和歌山県紀の川市貴志川町岸宮433
 TEL 0736-64-8099 FAX 0736-64-8889
 Email: saitai@ia6.itkeeper.ne.jp
 HP: http://isabou.net/ssg